

平成29年度の主な事業

村のお金はどんなことに使われるの？

●は、今年度新しくスタートする事業です！ どのような事業があるのか、さっそく見ていきましょう！



まちづくり

新 障がいのある方等の居場所づくりを行います

114万円

障がいのある方もない方も、誰もが自由に利用できる居場所(集いの場)を「なごみ・総合支援センター」内に配置し、交流や必要に応じた相談を行うとともに、障がい理解の促進を図ります。

新 健康習慣の定着化を促進します

978万円

これまでの「とうかいヘルスマイレージ」を発展させ、身体活動量や健康ポイントのICT導入による成果の見える化により、各世代の健康づくりを支援します。



新 子育て世代に対し、産前から就学前まで切れ目のない支援を行います

606万円

「とうかい版ネウボラ」(ネウボラ=妊娠・出産・子育ての切れ目のない相談・支援の場とその仕組み)の拠点として、「子育て世代包括支援センター」を設置するとともに、「母子保健コーディネーター」をはじめとする専任スタッフが、切れ目のない相談・支援を行います。

新 産後ママが安心して子育てできるよう支援します

128万円

協力医療機関等において、宿泊や日帰りによる母子のケアや授乳指導等を行うことにより、母親の産後の負担軽減や育児不安の解消を図ります。

新 病児・病後児保育施設の整備を推進します

24万円

保育サービスの質の向上を目的として、平成31年度の開設を目指し、病児・病後児保育施設の整備を推進します。

新 三世代での同居・近居を開始する方に、費用の一部を助成します

330万円

村外から転入し、新たに三世代同居または三世代近居を開始する方に対し、住宅の取得等に要する費用の一部を助成します。

新 茨城大学東海サテライトキャンパスの整備を支援します

505万円

人材育成や研究成果の創出、地域活性化の拠点となる茨城大学東海サテライトキャンパス整備に向け、三者協定に基づき、県とともに支援します。

創業希望者や創業者をバックアップします

642万円

「東海村創業支援事業計画」に基づき、「創業支援室」(東海村産業・情報プラザ*ivil*内)に配置したインキュベーションマネージャー(創業に関する専門的な知識を持つアドバイザー)を相談窓口として創業希望者の支援を行います。



村内の商工業者、ベンチャー企業等を支援します

881万円

村内の商工業者やベンチャー企業等に対し、技術的な支援を行うため配置したコーディネーターを活用し、地域経済の活性化や雇用の創出等を図ります。

「プレミアム付き商品券」の発行を支援します

2,306万円

消費喚起による地域経済・村内商業の活性化を図るため、東海村商工会が実施するプレミアム付き商品券発行事業を支援します。



※平成27年度に発行したものです。

福祉

新 認知症の方とその家族を支える地域づくりを目指します

50万円

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「認知症カフェ」(認知症の方やその家族、地域住民、福祉・介護・医療の専門職の方など、誰もが自由に交流し相談できる「集いの場」)を開催し、認知症の方とその家族を支える地域づくりを目指します。



環境・基盤

新 地域の農業の中心となる経営体の育成を図ります **200万円**

大規模経営農家や集落営農組織、農業法人など地域の中心となる経営体を育成し、経営体が連携して農業を支える体制を構築します。

ほしいものの衛生的な加工を強化するための支援を行います **300万円**

消費者に信頼される産地へのさらなる向上を図るため、ほしいものの衛生管理の強化に必要な施設の整備や改修、機械・器具等の導入経費を支援します。

教育

「(仮称)歴史と未来の交流館」の建設事業を推進します **7,534万円**

村の歴史を伝承するとともに、子どもたちの学びや体験を創造する生涯学習の拠点として「(仮称)歴史と未来の交流館」建設事業を推進します。

新 村内の文化財・自然を活用し、文化財保護意識の高揚を図ります **55万円**

村全域を博物館(「とうかいまるごと博物館」)と見立て、村内の文化財・自然を活用した体験イベントや見学会等を開催し、文化財保護意識の高揚と郷土愛の醸成を図ります。

新 村花「スカシユリ」の生育環境等を調査し、増殖につなげます **135万円**

村の花である「スカシユリ」は個体数が減少していることから、村民が身近に見ることができるよう、生育環境等の調査を行い、増殖につなげます。

新 いきいき茨城ゆめ国体ホッケー競技の成功に向け、啓発活動を展開します **1,338万円**

平成31年度開催の茨城国体の成功に向け、実行委員会を組織して準備を行うほか、ホッケー競技の周知等の啓発活動を展開します。

新 各世代がスポーツに親しめる環境を整備します **216万円**

スポーツ基本法に基づき、村の現状を踏まえたスポーツ関連施策を展開することで、各世代がスポーツに親しむことができるよう、計画を策定します。

新 久慈川河川敷運動場の整備を推進します **500万円**

平成21年国認定の「かわまちづくり計画」に基づき、ニュースポーツ広場やソフトボール場の整備を行い、スポーツを通じた健康増進を図ります。

新 JR東海駅西口広場の再整備を行います **3億9,960万円**

駅前広場の施設規模を見直し、老朽化対策を兼ねて広場の再整備を行います。また、平成30年度以降、JR東海駅西口から笠松運動公園までの区間に自転車レーンの整備を予定しています。

新 合併処理浄化槽本体の設置工事を補助します **316万円**

合併処理浄化槽区域において、単独処理浄化槽またはくみ取りから合併処理浄化槽に転換する場合、現行補助に追加し設置工事を補助します。

新 合併処理浄化槽本体を維持・管理する費用の一部を補助します **177万円**

合併処理浄化槽区域において、法定の点検・清掃の確実な実施を図るため、合併処理浄化槽本体を適切に維持・管理する費用の一部を補助します。

新 浸水対策を推進するため、雨水管理方針を策定します **1,290万円**

事前防災・減災等の観点から、雨水整備の高優先度順に対策を推進するため、整備水準や整備の基本的事項を定める雨水管理方針を策定します。

産業振興

新 東海村「人・農地プラン」を作成するための取り組みを支援します **50万円**

集落・地域が抱える“人と農地の問題解決”のため、集落・地域における話し合いにより東海村「人・農地プラン」を作成するための取り組みを支援します。

東海ファーマーズマーケット「にじのなか」への出荷者の増加を図ります **150万円**

村内在住の畑作農家に対し、ビニールハウスでの栽培を奨励し、東海ファーマーズマーケット「にじのなか」への出荷者の増加を図ります。



新 農地保全と開発の調和を図るため、優良農地モデル地区を指定します **95万円**

無秩序な農地転用を抑制するために、守るべき農地(エリア)を指定し、優良農地として活用することに対し協力を交付します。